

# 告 辞

本日、平成28年度日本大学大学院商学研究科・日本大学商学部の開講式を、ご来賓として 中村 理 商学部校友会会長及び堤 明彦 商学部後援会長のご臨席を賜り、新入生・新大学院生の皆さんをお迎えして、盛大に挙行できますことを大変に嬉しく思います。

ここに商学部教職員を代表して、新入生・新大学院生の皆さんに告辞を申し上げます。

新入生・新大学院生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは本日より、ここ世田谷の砧キャンパスで大学あるいは大学院生活のスタートを切ることとなります。皆さんが入学された日本大学は、3年後の2019年には創立130周年を迎える歴史と伝統を有するとともに、皆さんが入学された商学部を含む文系、理系、医歯薬系など16学部および22研究科からなる大学院を擁する世界有数の規模を誇る総合大学です。この中には、本年4月に新設された「危機管理学部」と「スポーツ科学部」の2学部が含まれております。

商学部では、日本大学の建学の精神である「自主創造」のもと、『自主創造型ビジネスパーソン』としての卓越したコミュニケーション力、判断力、英語力、マネジメント力などを持った学生あるいは大学院生の育成を目指しております。

このことを実現するため、商学部においては、必修である初年次教育の充実、新学修支援センターの運営開始、表彰制度を含む公認会計士、税理士、TOEICなどの各種資格試験講座の充実、国際的な学術交流を推進するための交換留学生制度や短期研修制度の充実に加え、総合大学としての日本大学を商学部学生に実感していただくための一施策として本年度より開始される「生産工学部との学部間連携授業」など、皆さんの多様なニーズを十分に満たすことのできる様々な体制を準備しております。さらに、大学院では、図書館における大学院生専用の研究スペースの設置などのハード面に加えて、皆さんの知的ニーズを満足することのできるような選択可能な学科目、および100名を超える優れた教授陣の存在といったソフト面での充実も図られております。

皆さんには、一日も早く商学部の全体像を知り、大学生活4年間の学習計画・目標、大学院生活2年間の研究計画の策定や将来の目標などを立てるための指針として、本日

より数日間にわたって実施されますオリエンテーション・ウィークの諸行事や新入生ガイダンスなどに積極的に参加していただきたいと思います。これら一連の諸行事等に参加することを契機として、とりわけ、学部生の皆さんにはこの一年間、先ほど申し上げた日本大学の建学の精神に基づく『自主創造型ビジネスパーソン』を目指すためには、商学部において「いかに学び」、「いかに考え」そして「いかに自分の進むべき道を決める」のかについて、真摯に考える絶好の時期であると思います。どうか、皆さんには、大学4年間の学生生活を左右しかねない、この一年間を有意義にお過ごしいただきたいと思います。

多くの皆さんは、「期待」と「不安」の入り混じった中で、本日の開講式に出席されていることと思います。本日の開講式を契機として、失敗することを恐れずに、何事に対しても積極果敢にチャレンジされ、努力することを怠らないでいただきたいと思います。そうすれば、おのずと皆さんの道は開かれてくるものと確信しております。

最後に、商学部の最も重要なステークホルダーの一員である皆さんが、4年後の卒業式あるいは2年後の修了式に、ご自分が商学部在籍し、学び、そして研究することができてよかったと真に実感できるような有意義な大学・大学院生活を送られることを心より期待するとともに、このために商学部教職員が、全力でご支援させていただくことをお誓いし、本日の告辞といたします。

平成28年4月1日

日本大学副学長  
日本大学大学院商学研究科長  
日本大学商学部長

小 関 勇